



賀川豊彦は、キリスト教伝道者です

賀川豊彦は若き日、神戸のスラムに身を投じて貧しい人々の救済に専念しました。壮年時代には、労働組合運動、農民運動、協同組合運動、無産政党樹立運動に献身し、関東大震災が発生するや、東京にて、罹災者救済やセツメント事業に力を尽くしました。

また生涯を通じて日本と世界にキリスト教の伝道を行い、戦後は伝道と著作のかたわら世界連邦運動を提唱、指導しました。これらの諸活動を継続する間に宗教、哲学、経済、社会、文明批評、随筆、小説等賀川全集 24 巻に亘る作品を発表し、死後に遺しました。

彼の事業は関西、関東を初め全国に亘り数多くの同志を組織して行われ、その運動は広範な規模において展開されました。



賀川豊彦 パネル展

献身100年



『あなたがたによく言うておく。
わたしの兄弟であるこれらの最も小さい者のひとりにしたのは、
すなわち、わたしにしたのである。』
—マタイによる福音書 25 章 40 節

10月16日(金)～
10月28日(水)

聖学院大学チャペル

〒362-8585 埼玉県上尾市戸崎 1-1

入場無料



最寄は JR 高崎線宮原駅 / JR 埼京線日進駅。埼玉県のほぼ中央に位置する「大宮」から1駅で、どちらの駅からも徒歩約15分です。